

# 2005年度「PFJ」活動計画

2004年度に「出来たこと」「出来なかったこと」を考へて

2005年度の計画をたてました。

1. 人として生きる権利を奪う「制度改悪」に対して断固抗議し、「自己決定」  
「当事者主体」「基本的人権」を、強く強く強く訴える！

(1) 「支援費制度」の拡充を求め、「自立支援法案」の廃案を要求していく。

(2) 「介護保険との統合」に、断固反対し続ける！

2. 仲間たちへの「虐待」「人権侵害」事件に対して、断固抗議する！

(1) 国、厚生労働省に対して、抗議していく。

(2) 松岡敏雄さんの裁判を、続けて応援し、全国の仲間にも伝えていく。

(3) 全国各地でおきる「天災」「虐待」「権利侵害事件」の調査を続け、行動  
していく。(緊急特別行動チームの派遣)

(4) 「国連障害者権利条約特別委員会」へ、PFJの代表団を派遣  
する。

3. 多くの人にわたしたちの主張を訴え、仲間を増やし、力を合わせて闘  
っていく！

(1) 各地域の地元の活動を強くしていく

・各地域でのミーティングを充実させ、制度やサービスについて学習を重ねていく。

・各地域の仲間たちとの意見交換、交流の場をつくっていく。

・地域の行政に対して要求していく。

・地域の住民に、わたしたちの生活や思っていることを訴えていく。

(2) 各ブロックの活動を進め、強くしていくためのセミナーを開催する。

(3) 情報の収集と、わかりやすい情報の提供

・通信の発行（年5回）

・ホームページの充実

・みんなで情報を共有していくために、資料を残していく

4. 運営を強くしていく

(1) 強く運動を進めていくための、資金づくり

・各種の助成団体へ申請する。

・「会員」を増やしていく。

(2) 会員の誰もが情報を得られる環境づくり

・アドバイザーを増やしていく。

(3) 報告・連絡・相談を徹底していく

(4) 活動・作業の任務分担を明確にしていく